

令和8年 推薦図書 これならど～お？

～この夏、君にオススメの本はこれだ！～

時津町立中学校図書館・時津図書館 司書

・表示価格は本体価格（税別）です

『2034 から来たミライ』 【日本文学】

板橋 雅弘/著 岩崎書店 (¥1,400)

家の近くにある大きな丸い石「タロウ様」。3年前の地震のあと、ぼくの母親はタロウ様の中に消えてしまった。再び地震が起き、中から次々と見知らぬ人が現れた。彼らはいったいどこから来たのか。母親が消えたこととの関係は？



『聞こえない羽音』 【日本文学】

舟崎 泉美/作 小学館 (各¥1,300)

中学2年の花音は中途失聴者だ。耳が聞こえにくくなってから、うまくいかないことばかり。そんなある日、「デフバドミントン」に出会い、花音の気持ちにも変化が…。



『キミの一步イタリヤ』

夢につながるうねうね道』 【エッセイ】

佐藤 まどか/文 酒井 以/絵
あかね書房 (¥1,800)

英・日・伊の3つの国で育った杏奈。イタリアの学校では「口から火を吹く先生」がいたり、「そびえたつ宿題の山」が出たり、日本との文化の違いに驚く日々。戸惑いながらも、この経験は彼女の未来へと繋がっていく。



『ビスケット』 【外国文学】

キム・ソンミ/著 矢島 暁子/訳
飛鳥新社 (¥1,500)

存在感を失い、他人から見えなくなってしまった人たちー「ビスケット」。

主人公ジェソンは、過敏な聴覚により、ビスケットが出すかすかな音を拾い、その存在を見つけ出す。後半のハラハラする展開に一気に引き込まれる。韓国の十代に支持された小説。

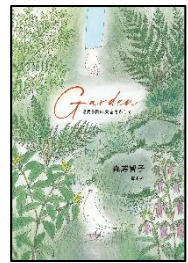


『Garden 8月9日の父をさがして』

【戦争・平和】

森越 智子/作 大野 八生/絵 童心社 (¥1,800)

父は被爆を免れたと思っていた。仏壇の引き出しの奥にしまわれていた手帳を見つけるまでは。主人公の名前のひみつと父が背負ってきた8月9日の記憶を求めて長崎へ。あの日なにがあったのか？真実へたどり着いたとき見えるものとは…。



『もしも君の町がガザだったら』

【戦争・平和】

高橋 真樹/著 ポプラ社 (¥1,800)

パレスチナ自治区のガザで何が起きているのか。何も知らなかったし、知ろうともしてこなかった、ということに気づかされる人も多いだろう。今、自分にできることは？今こそ読んでおきたい1冊。



『睡眠のひみつ』

知るほどおもしろい「眠り」のちしき』 【医学】

林 悠/監修 メイツ出版 (¥1,630)

眠れない夜に数える「羊(sheep)」と「眠る(sleep)」の意外な関係とは？ネコのお昼寝の理由や、コウモリが逆さまで寝る謎まで、身近な「睡眠」のひみつを大調査！生き物の不思議にワクワク。



『日本語どんぶらこ』

ことばは変わるよどこまでも』 【言語】

飯間 浩明/文 金井 真紀/絵
毎日新聞出版 (¥1,500)

「かわちい」や「やばい」ということばを使ったことがありますか？
普段なにげなく使っている流行りのことば、まんがから生まれた「ガーン」や「シーン」など。日本語てんこ盛りの1冊。



『13歳からの世界遺産』

偉人のエピソードで見え方が変わる!』 【世界遺産】

宮澤 光/著・イラスト
NPO法人世界遺産アカデミー/世界遺産検定事務局/監修
マイナビ出版 (¥1,800)

偉人の年齢に結びつけたエピソードとともに、関連する世界遺産を紹介している1冊。今の自分の年齢に照らし合わせて読むと、当時の偉人の年齢に驚くかも!? お気に入りの偉人や世界遺産を見つけてみよう。



『未来が楽しみになる』

宇宙のおしごと図鑑』 【宇宙工学】

林 公代/著 KADOKAWA (¥1,500)

宇宙旅行プランナーに、宇宙食シェフ!? 人類が月や火星で暮らす未来は、もうすぐそこ。未来の宇宙にはどんな仕事があるのかをのぞき見できる図鑑。一足先に、未来のキャリア計画を立ててみませんか？

